

第55回 守山市美術展覧会



市展賞・特選など力作ずらり 芸術の秋に市民が鑑賞に訪れ

令和6年度の市美術展覧会は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門で入選以上の作品(市展賞・特選26点)、審査員や無鑑査の作品など、224点の力作が展示されました。大勢の市民が鑑賞に訪れ、会場を回りながら、お気に入りの作品をじっくりと眺めて出品者の創作創意に思いを巡らせるなどして楽しんでいました。

10月5日～13日 市民ホール

私たちが守山の未来をつくる中高生サミット 2024



「伝えなくちゃ、始まらない」 守山の未来を担う若者たちが市議会議員と意見交換

市内在住・在学の中高生が、市の課題解決に向けた実践的な取り組みを提案し、市議会議員との意見交換を行うもので、今年度で4回目。中高生は、6月からのワークショップなどを通じて生まれたアイデアや、その実現に向けた実際の行動を基にした3つの提案を発表。「自分たちが地域にできることは何か」の視点で、守山の未来について熱い議論を交わしました。

10月5日 市役所

みんなの3×3バスケットボールコート オープン



開かれた施設を目指して整備 バスケットで多世代交流へ

地域に開かれた高齢者福祉施設を目指す社会福祉法人慈恵会は、日本郵便年賀寄付金の助成を受けて、敷地内に3×3バスケットコートを整備。完成記念式典とイベントが行われました。関係者や来賓が出席した式典の最後に、市長による始球式でコート開き。県立守山北高校の生徒や子どもたちが早速バスケットボールを楽しんでいました。

10月6日 ゆいの里 敷地内

災害にも犯罪にも備えよう



小浜町で総合防災訓練を実施 警察音楽隊の演奏で防犯の啓発も

小浜自治会で総合防災訓練が行われ、子どもからお年寄りまで約200人が参加しました。避難訓練でグラウンドに集合した参加者は消火訓練や煙中訓練を体験。防災訓練の後は防犯フェスティバルが行われ、警察音楽隊による演奏や寸劇で交通事故防止やSNS型投資詐欺被害防止を啓発。参加者は防災・防犯の意識を高めていました。

10月6日 小浜天満宮 グラウンド

守山市の人口

令和6年9月30日現在
(前月比)

人口	85,871 (+ 61)
男	42,269 (+ 36)
女	43,602 (+ 25)
世帯数	35,362 (+ 55)

挑戦している。 (い) 日本に寒い冬に影響するよう、思わぬ影響は、私生活の中にもあると思う。家事を手伝ったり、ジョギングしたり、見返りを考えない毎日が、回りまわって思わぬ福を呼び込んでくれるかもしれない。ポジティブな気持ちで、さまざまなことに挑戦している。



暑い日が続く中、頭の中は既に冬の気温を気にしている。昨年は暖かく、統計開始以降、冬としては第2位の高温だったらしい。たしかに、積もる雪もなかったように記憶している。しかし昨年とは異なり、今年は11月ごろから、一気に晩秋らしい寒さになりそうとのこと。遠く離れた太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸の海面水温が影響するらしい。▼「風が吹けば桶屋が儲かる」ということわざがある。遠く離れた海が日本の寒い冬に影響するよう、思わぬ影響は、私生活の中にもあると思う。家事を手伝ったり、ジョギングしたり、見返りを考えない毎日が、回りまわって思わぬ福を呼び込んでくれるかもしれない。ポジティブな気持ちで、さまざまなことに挑戦している。